

## 研修レポート

### 豊橋市民病院 研修医 2年

4週間、貴院で地域医療研修をさせていただき、誠にありがとうございました。総合診療内科の研修では初診外来や救急外来でファーストタッチをする機会をたくさんいただきました。普段の研修では三次救急ということもあり、1人の患者さんの話を聞く時間が制限されてしまっている部分があります。しかしこの研修では病歴をしっかりと聴取し、身体所見から鑑別疾患を挙げ、検査の必要性を検討するという過程を丁寧にさせていただきました。普段行っている医療がどれだけ粗雑になっていたかを痛感する機会にもなり、大変勉強になりました。作手診療所での研修はさらに限られた医療資源の中で、患者さんに寄り添う、地域に根付いた医療をされていると感じました。

訪問看護では病院から退院した患者さんのその後を見ることができ、老老介護の中で利用できるサービスを上手に活用し、家族で支えあって生活されている姿が印象的でした。また患者さんから普段の生活に関してや趣味のお話を伺うことができ、地域ならではの優しさに触れることもできました。

介護施設を訪問した際は医療保険制度、介護保険制度についても講義していただき、普段はMSWの方々に任せてしまっている部分を理解することができ、勉強になりました。

訪問リハビリでは施設とご自宅に伺うことができ、患者さんの体調や意欲に合わせて、その方に合ったリハビリを相談しながら進めていて、患者さんとの信頼関係がしっかり築かれているなど感じました。一緒に私も身体を動かし、貴重な体験をさせていただきました。

毎日のカンファレンス、振り返りでは上級医に相談しやすい環境であり、勉強会やup to dateの抄読会の機会もあり、とても勉強になりました。私は皮膚科を専攻することもあり、皮膚科中心の勉強会をさせていただきましたが、じっくり調べ、比較し、発表用にまとめるという作業は大変でしたが貴重な機会であり、皮膚科の面白さも再確認することができました。皮膚疾患は内科疾患とつながっている部分もあるため、貴院での研修を活かし全身を診られる皮膚科医になれるよう、日々研鑽を積みたいと思います。

最後になりましたが、総合内科の先生方をはじめ、ご指導いただいたスタッフの皆様にご礼申し上げます。